

日本臨床免疫学会免疫療法認定医研修カリキュラム細則

1. 研修単位取得のための研修は、①リウマチ膠原病治療（全身性自己免疫疾患）、②臓器特異的免疫疾患治療（消化器、神経、生殖、感覚器など）、③向免疫治療（免疫不全、腫瘍免疫、後天的免疫不全など）の3つのカテゴリーに分類される。
2. 認定医申請および更新に必要な単位には、すべてのカテゴリーを少なくとも1単位を含むものとする。
3. 学術集会時に1回、同年度内に原則として同一内容のエビデンスレビュー研修会1回を学会主催でおこなう。エビデンスレビューの出席者には3単位を与える。学術集会が東日本の場合、エビデンスレビュー研修会は西日本で開催、またはその逆とする。エビデンスレビュー研修会では同時に企業主催セミナー（ランチョンセミナーなど）をおこなうことができる。
4. 地域でおこなわれる講演会・研究会は、主催者の申請によって日本臨床免疫学会共催研修会と定義することができる。原則として45分以上の講演を1単位とする。